

●香川県告示第1号

瀬戸内海環境保全特別措置法（昭和48年法律第110号）第5条第1項の規定に基づく特定施設の設置の許可の申請があったので、同条第4項の規定によりその概要を次のとおり告示する。

なお、この特定施設を設置することが環境に及ぼす影響についての調査の結果に基づく事前評価に関する事項を記載した書面を次のとおり縦覧に供する。

令和4年1月4日

香川県知事 浜 田 恵 造

1 申請の概要

(1) 申請者の住所及び名称並びに代表者の氏名

さぬき市寒川町石田東甲2988-1

株式会社門入カメラ 代表取締役 石川 藤雄

(2) 事業場の所在地及び名称

さぬき市寒川町石田東甲2988-1

株式会社門入カメラ

(3) 特定施設に関する事項

設置しようとする特定施設

種	類	旅館業の用に供するちゅう房施設	
能	力	50食/日 1基	
工 期 等	工事着手予定年月日	許可後	
	工事完成予定年月日	着手後1箇月	
	使用開始予定年月日	完成後	
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		10時間断続使用	
排 出 さ れ る 汚 水 等 の 汚 染 状 態	項 目	通 常	最 大
	水素イオン濃度	5.8~8.6	5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	140	180
	化学的酸素要求量 (mg/L)	140	180
	浮遊物質 (mg/L)	200	250
	窒素含有量 (mg/L)	7	20
	りん含有量 (mg/L)	2	3
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (mg/L)	5	10
排出される汚水等の量	(m ³ /日)	18	28

種	類	旅館業の用に供する入浴施設	
能	力	1 m ³ 2基	
工 期 等	工事着手予定年月日	許可後	
	工事完成予定年月日	着手後1箇月	
	使用開始予定年月日	完成後	
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		12時間連続使用	

排出される汚水等の汚染状態	項目	通常	最大
	水素イオン濃度	6.5~7.5	6.0~8.0
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	20	25
	化学的酸素要求量 (mg/L)	50	60
	浮遊物質 (mg/L)	100	150
	窒素含有量 (mg/L)	7	20
	りん含有量 (mg/L)	2	3
	大腸菌群数 (個/cm ³)	2,000	3,000
	ふっ素及びその化合物 (mg/L)	0.6	0.8
	ほう素及びその化合物 (mg/L)	0.5	0.9
	排出される汚水等の量 (m ³ /日)	2	32

(4) 汚水等の処理施設に関する事項

種	類	合併処理接触曝気方式			
能	力	75m ³ /日			
汚水等の処理方式		接触曝気方式			
工期等	工事着手予定年月日	既設			
	工事完成予定年月日	既設			
	使用開始予定年月日	既設			
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		24時間連続使用			
処理前及び処理後の汚水等の汚染状態	項目	処理前		処理後	
		通常	最大	通常	最大
	水素イオン濃度	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	140	180	15	20
	化学的酸素要求量 (mg/L)	140	180	20	30
	浮遊物質 (mg/L)	200	250	40	50
	窒素含有量 (mg/L)	7	20	7	20
	りん含有量 (mg/L)	2	3	2	3
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (mg/L)	5	10	5	10
	大腸菌群数 (個/cm ³)	2,000	3,000	2,000	3,000
排出される汚水等の量(m ³ /日)		20	30	20	30

種	類	ろ過方式
能	力	20m ³ /日
汚水等の処理方式		ろ過方式

工期等	工事着手予定年月日	既設			
	工事完成予定年月日	既設			
	使用開始予定年月日	既設			
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		24時間連続使用			
処理前及び処理後の汚水の汚染状態	項目	処 理 前		処 理 後	
		通 常	最 大	通 常	最 大
	水素イオン濃度	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6	5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	20	25	15	20
	化学的酸素要求量 (mg/L)	50	60	20	30
	浮遊物質 (mg/L)	100	150	40	50
	窒素含有量 (mg/L)	7	20	7	20
	りん含有量 (mg/L)	2	3	2	3
	大腸菌群数 (個/cm ³)	2,000	3,000	2,000	3,000
	ふっ素及びその化合物 (mg/L)	0.6	0.8	0.6	0.8
ほう素及びその化合物 (mg/L)	0.5	0.9	0.5	0.9	
排出される汚水等の量(m ³ /日)		0	30	0	30

(5) 排出水の汚染状態及び量

区 分		排 水 口 No. 1	
排出水の汚染状態	項目	通 常	最 大
	水素イオン濃度	5.8~8.6	5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	15	20
	化学的酸素要求量 (mg/L)	20	30
	浮遊物質 (mg/L)	40	50
	窒素含有量 (mg/L)	7	20
	りん含有量 (mg/L)	2	3
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量 (mg/L)	5	10
	大腸菌群数 (個/cm ³)	2,000	3,000
	ふっ素及びその化合物 (mg/L)	—	0.8
	ほう素及びその化合物 (mg/L)	—	0.9
排出水の量 (m ³ /日)		20	60

区 分		排 水 口 No. 6	
排出水の汚染	項目	通 常	最 大
	水素イオン濃度	5.8~7.3	5.8~7.3

状態	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	0.5	4.2
	化学的酸素要求量 (mg/L)	1.2	2.1
	浮遊物質 (mg/L)	5	8
	窒素含有量 (mg/L)	1.5	2.1
	りん含有量 (mg/L)	0.1	0.8
	大腸菌群数 (個/cm ³)	2,000	3,000
排水の量 (m ³ /日)	1	2	

2 縦覧の期間及び場所

(1) 期間

令和4年1月4日から同月25日まで

(2) 場所

香川県環境森林部環境管理課

さぬき市市民部生活環境課